

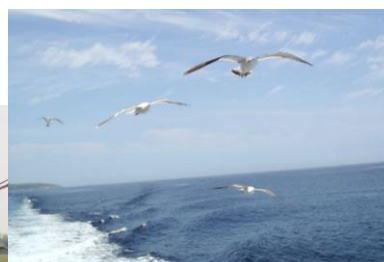
# MCC雑感2009-4

場所：丸紅本社1F コンチェルト

参加：14名

## 1) 今月のテーママイグレーション

### マイグレーション



我々のパソコンもやや老化が目立つようになりました。

ウィンドウズの起動は遅くなり、昔のようにフリーズはしないまでも、作業の途中でOSが中断してしまったり、回線接続が不具合になったり、待機時間の長いことが目立ちます。

新しいOSの登場が待たれるわけですが、それまでには今後1年間くらいは老体に鞭打って、或いはなだめすかして愛機を使いこなさねばなりません。

同時にいずれはやって来る「引越し」或いは「マイグレーション」には、それなりの準備が必要であり、普段の心掛けも大切です。

はたまた何時起こるか判らないクラッシュに備えてのバックアップという意味合いもあります。

今月は「マイグレーション」に備えての、アーカイブの保存・確保について考えてみたいと思います。

## 1) アーカイブの確認

長年使って来たパソコンのハードディスクには無数のファイルが残されています。現在使っているパソコンの代替わりに当たって、今のうちにアーカイブの整理・確認とそれらの移動の準備をせねばなりません。つまり引越し荷物の整理・確認が必要です。

### アーカイブ

別名：書庫 【英】 archive

アーカイブとは、IT用語としては、複数のファイルやデータをひとまとめにして保存している状態や場所のことである。もともとの英語は「公文書」や「文書館」などのような意味を持っており、そのため「書庫」と呼ばれることも多い。



私の場合パソコンの中に在る Documents & Settings には、データファイルが18.9GB, 画像ファイル15.4GB合計約35GB程度のデジタル・アーカイブがありますので、これを適切に分類・整理して、保管し将来の新機に移動することが求められるわけです。



## 2) 引越し道具の選択

パソコン内データのお引越しには、様々なメディアが考えられます。

それぞれに扱いの簡便さ、容量、転送速度、メディア自体の保存問題など、データの量に応じて判断することが必要です。

一応選択肢を列挙してみますと、

選択1. 3.5インチFD(フロッピーディスク)

選択2. 3.5インチMO(光ディスク)

選択3. CD-R/RW

選択4. DVD-R(またはDVD+R)、DVD-RAM

選択5. メモリーカード

選択6. USBフラッシュメモリー

選択7. 外付けHD(ハードディスク)

選択8. エアーストレージ

### 3) 最適のメディアは外付けハードディスク

私が提唱する最適のマイグレーション・メディアは、外付けハードディスクです。

そして、その価格も急速に低下しているのも嬉しいことで、今や、あまり悩まずに大型の引越し道具を購入することが出来るのです。

外付けHDDとは、ハードディスクドライブがケースに収め

られ、USBやSCSIといったインターフェースを用いてケーブルでパソコンと接続するタイプのものを言います。

外付けハードディスクの種類としては、次の三つがあります。



スタンダードタイプ  
ポータブルタイプ  
LAN 接続タイプ

そして、その回転数は、現在は 7,200rpm の外付けハードディスクが主流です。

### 外付け HDD、気になる寿命

大量のデータを保存できる外付けハードディスクですが、購入からしばらく経てば故障する確率も高くなり、せっかく保存しておいたデータがパー！なんてことになりかねません。つまりハードディスクというものは元来消耗品と心得るべきものなのです。

ハードディスクの寿命は 2 年～8 年???

用状況・環境や製品の当たり外れなどにより快適に使える期間が短かったり長かったりするようです。何年か経てば必ずといっていいほど故障はします。購入から数年経過しているようであれば、その外付けHDDの更なるバックアップすら考えておかねばならないのです。

特に非常に貴重なデータは、それだけを二重にUSBメモリーにバックアップしておくぐらいの心がけが必要でしょう。

### 失ったデータを復旧

壊れてしまったハードディスクに保存していたデータ。実はこれ、HDD が壊れた後でも復旧できるかもしれないんです。

「日本データ復旧サービスセンター」もそのようなサービスの提供を行う会社のひとつ。こちらの会社は、まず電話で状況を連絡（初期調査）し HDD を郵送、データ復旧できた場合はそのデータを CD-ROM や別のハードディスクにライティングして返却という流れになっています。

## 4) 外付けHDD使用の心得

### A) 購入の目安：

100GB以上で価格的には1万円くらい、メーカーとしてはバッファローかアイ・オ・データが良いと思います。

### B) 接続：

USB接続が普通です。稀に給電ケーブル（やはりUSBだが、ACアダプター付き）を必要とすることもあります。

PC起動後接続する、通常必要ない時はオフにしておくが良い。

- C) 接続の確認：  
パソコンが認識しているかどうか、マイコンコンピュータで「リムーバブル・ディスク」の表示が出ているかどうかを確認すること。
- D) フォーマット：  
通常の場合、NTFSでフォーマットすることが必要ですが、付属ソフトを動かす為にFAT32のパーティションを5GBくらい残すことも必要。
- E) パーティション：  
出来るだけ最初に3つくらいのパーティションを切ることがお奨め。  
これにより、3つのHDDとして使えるから。
- F) 取り外しの手順：  
ハードディスクは高速回転しているから、パソコンのシャットダウンと同じように、外付けハードディスクの取り外しも安全に手順を踏むべし。
- G) エクスプローラーによるデータの移動：  
パソコン内のデータを外付けハードディスクに転記或いはコピーするには、OSが持っている、エクスプローラーを使えばよく、特別のソフトは必要ない。
- H) ダブル・バックアップ：  
特に重要なファイル、フォルダーは、外付けハードディスクから更にUSBメモリーなどにダブルにバックアップして置くべきである。  
外付けハードディスクもまた寿命があり、損傷によるデータ消失の危険は常にあると考えて置かねばならない。
- I) バックアップの頻度：  
パソコンの仕様状況にもよるが、3～6ヶ月を目処として、まるごとコピーしてしまうのが楽である。  
バックアップ・ソフトを使う場合、差分、増分バックアップが出来るけれども、その内容の確認をするには、復元してみなければならず、容易でないから、丸ごとコピーの方が簡単。  
ミラリングも最近は非常に遣いやすく、普遍化しているようである。

## 2) カミングバック・プレーヤー

石田錠二さんが7ヶ月ぶりに胃癌の摘出手術からカムバックされた。  
矢野昭二さんは喉を痛めて長期療養されていたが、2ヶ月ぶりに回復。  
広田丹さんは、何回目かの緊急入院から不死鳥の如く、以前より血色のよいお顔で現れた。かくて、今月は14名の出席と盛況だった！！

—以上—